



伊野方面隊

秋季演習を実施

秋の全国火災予防運動期間中の11月13日、いの町消防団伊野方面隊の秋季演習が伊野地区3カ所で行われました。

今回の訓練は、各分団を3グループに分類し、事前に火災発生場所は知らされていなか中で実施されました。

現地本部からの火災発生との連絡により、無線連絡を取りながら出動し、先行出動の消防署タンク車に中継送水することを第一に、放水体制・中継送水体制をとりました。



その後、各グループごとに、状況判断、消防無線での伝達、適切な水利の確保等について、消防団幹部・仁淀消防署を交えての意見交換を行い、良い点や今後注意すべき点について、相互確認ができました。

訓練終了後は各屯所に帰所し、水利点検及び資機材点検を実施しました。

訓練を通じて、火災の発生しやすい時期に備えて、万全の態勢を整えることができました。



幼年消防クラブ 秋季防災パレード

秋の全国火災予防運動期間（11月9日～15日）に合わせ、幼稚園、保育園でそれぞれ結成されている幼年消防クラブによる防火パレードが、町内各地で行われました。

園児たちは、消防団員や仁淀消防署員などと共に元気にパレード。「火の用心」を呼び掛けました。火災の起きやすい時期です。気を引き締めて火災予防を心掛けましょう。



ダニエル・カールさん がいの町消防団を来訪

11月14日、タレントのダニエル・カールさんががいの町消防団を来訪されました。

これは、消防団員等公務災害補償等共済基金（消防基金）の広報活動の一環で、ダニエル・カールさんが全国の消防団を訪ね歩きするというものです。

仁淀消防署3階会議室で消防団伊野方面隊幹部と懇談しました。ダニエルさんは、父親が消防士であることから、全国の消防団を回るこの仕事を引き受けたとのことでした。

懇談で、ダニエルさんは、消防団の活動内容、特にいの町では一級河川仁淀川があることから水防訓練、水難救助訓練を実施していることに興味を持っていました。

また、消防団の魅力という話題について、消防団から、火災を早急に鎮火し延焼がなかったとき、その後のひとときが一番うれしいとの意見に、ダニエルさんからも、私の父も顔を真っ黒にして帰っ

てきたときがありました。出来る限りのいい仕事ができるとき、父も充実した面持ちでしたとの話がありました。

懇談は和やかに進行し、今後ますますの消防団活動に、がんばってくださいとの激励をいただきました。

